

小麦・大麦用倒伏軽減剤

# カルタイム フロアブル

®はクミアイ化学工業株式会社の登録商標

「倒れそう。」にはカルタイム  
出穂近くで散布でできます。

適用  
拡大

使用時期が拡がり  
ました(止葉期～出穂始期)

カルタイムフロアブルの適用作物と使用方法

作物名	使用目的	使用時期	使用方法	10アール当り 使用薬量	10アール当り 散布水量	使用回数*	適用地帯
小麦(秋播栽培)	茎桿の伸長抑制	止葉期～ 出穂始期	茎葉散布	150～200ml	150ml	1回	全国
小麦(春播栽培)	による倒伏軽減	出穂10～5日前	茎葉散布	150ml	100l	1回	北海道
大麦(裸麦を除く)							全域

\* 本剤の使用回数およびプロヘキサシオンカルボン酸塩を含む農薬の総使用回数

適用土壤：全土壤

自然に学び自然を守る

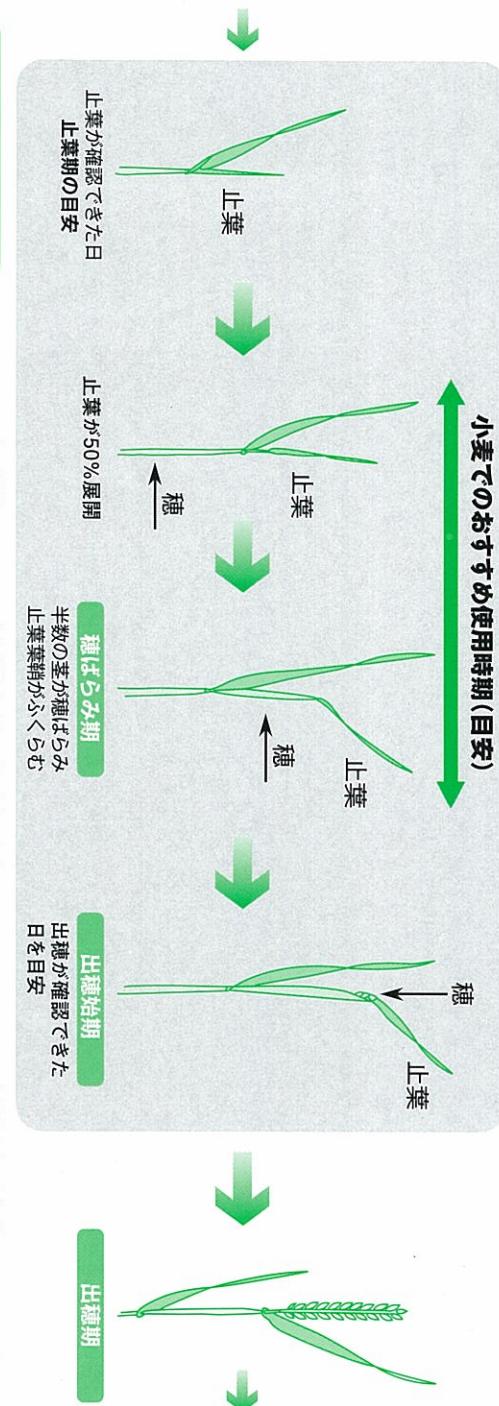


# カルタイムフロアブル

●有効成分：プロヘキサジオンカルシウム塩……5.0%  
●人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指す)通称)

- ・小麦・大麦の茎稈の伸長を速やかに抑制し、短稈にして倒伏を軽減します。
- ・小麦・大麦の生育具合を見ながら、倒伏しそうな時に散布できるため、ムダが省けます。

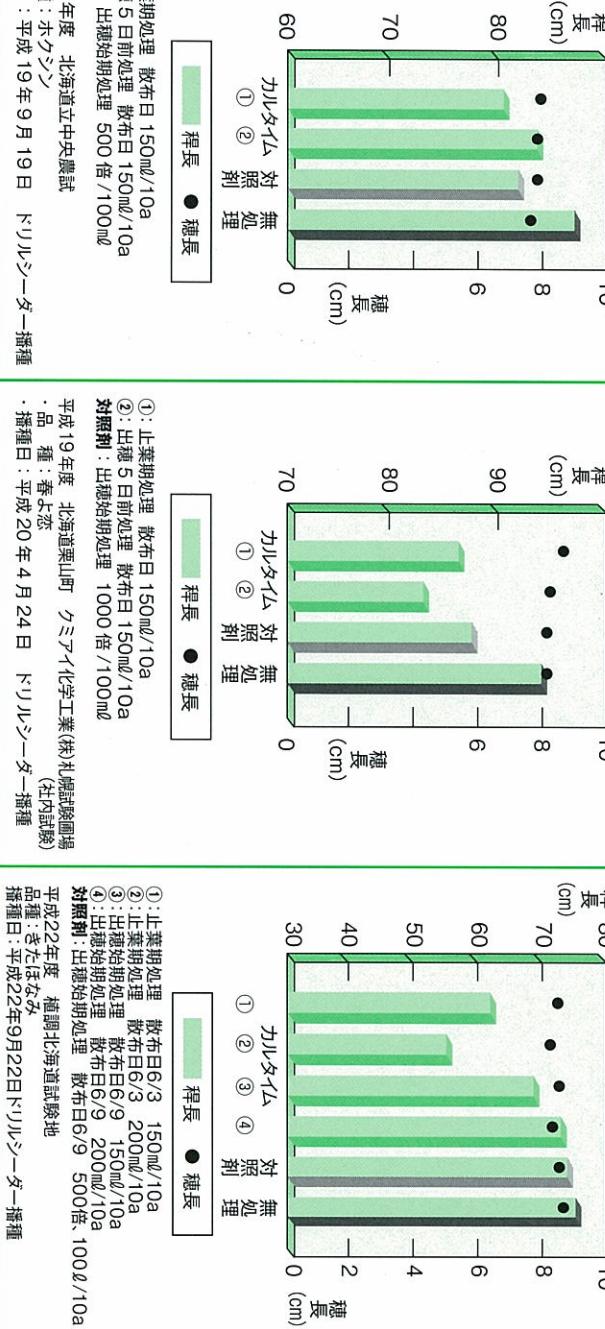
## ① 使用時期



## ② 使用葉量・水量

・10アール当たり製品150ml(春播小麦・大麦)または150~200ml(秋播小麦)を100ℓの水に希釈して葉面に均一に散布して下さい。展着剤は加用しないで下さい。

## カルタイムフロアブル試験成績



## △ 使用上の注意

- ・貯蔵中に分離することがあります。使用に際しては容器をよく振ってください。
- ・伸長を過度に抑制させないために、必ず所定の使用量、使用時期を厳守し、多量散布や重複散布にならないように注意してください。なお、使用時期における止葉期とは、止葉が確認できた日を目安として、出穂始期とは出穂が確認できた日を目安とします。
- ・使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- ・撒種は加用しないでください。
- ・原液は眼に対する強い刺激性があるので、散布液調製時には保護メガネを着用して、容器が眼に入らないよう注意してください。また、散布液も眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水
- ・● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ● 防除日誌を記帳しましょう。